

令和2年度 福島県立郡山萌世高等学校 学校経営・運営ビジョン

[URL <https://housei-h.fcs.ed.jp>]

1 教育目標

- (1) 生涯にわたって自ら学び考える意欲を持ち、心身ともに健康で個性豊かな人間を育成する
- (2) 一人ひとりの生き方を尊重し、社会の発展に貢献できる心豊かな人間を育成する
- (3) 規律と責任を重んじる態度を身につけ、望ましい勤労観を有する人間を育成する

2 本校のスクールイメージ・目指す生徒像・教育の基本姿勢

- 〔スクールイメージ〕
- 学ぶ意欲のある人が、自由に学べる学校（「学びの自由」に満ちた学校）
 - 誇りを持つことのできる学校
 - 夢を実現できる学校
 - 明るく楽しい学校
- 〔目指す生徒像〕
- 自主性と自律心に富み、創造性豊かな人間（自主 自律 創造）
- 〔教育の基本姿勢〕
- 生徒一人ひとりを真に大切にす教育（生徒が学校生活の主役であり、主人公である）

「自分に合った学び方で」

校長 矢森 健一

本校は、高校で学びたいと思っていながらも何らかの事情で朝や午前中は登校できない、または、仕事等のために休日の方が通学しやすい人ための学校です。午前10時すぎに登校する定時制課程・昼間主コース、午後3時に登校する定時制課程・夜間主コース、日頃は自学自習し、主に日曜日に通学する通信制課程、さらには社会人のための科目履修制度があり、学ぼうとする人の生活状況や学習経歴に合わせていろいろな学び方ができます。また、福島県の交通網の中心である郡山駅に隣接しており、広範囲からの通学が可能です。

本校では多様な生徒一人ひとりの個性を尊重しており、学ぶ意欲のある人が進路実現や興味・関心に合わせて学ぶことができます。制服はありません。だからこそ、生徒の自主性、自律心、良識に期待し、その伸長を図りながら、それぞれの希望する進路を達成できるよう支援していきます。

また、その前提となる安全で安心な学校生活を生徒が送れるよう学校事故及び教職員の不祥事防止に努め、寄せられている信頼を裏切ることなく、それにしっかり応えられるよう教職員一丸となって取り組みます。

今後とも地域の未来を担う人材育成のため、地域に信頼され、必要とされる学校経営・運営に努めてまいります。

3 本年度の重点目標

定時制課程				通信制課程		
授業規律の定着と学力の向上	規範意識の醸成と社会性の育成	進路意識の高揚と進路希望の実現	保護者との連携と情報発信の強化	自学自習の習慣の育成と基礎学力の定着	生徒の学業継続と進路実現	円滑な人間関係と社会性の育成
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業心得」を周知徹底して学習規律の定着を図り、学ぶ環境を整えます。 ○ 生徒の適性や進路に応じた科目選択を奨め、将来必要となる資質・能力の育成を図ります。 ○ 少人数授業や習熟度別の個に応じた授業を展開し、生徒自らの学ぶ意欲を育みます。 ○ 校内研修の充実を図り、「分かる授業」の実践に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 規範意識の醸成及び基本的な生活習慣の確立に向けた指導を丁寧に行い、社会性を育てます。 ○ ホームルーム活動を充実させ、適切な人間関係を築く力を育てます。 ○ 学校全体であいさつ運動を推進します。 ○ 生徒会活動、委員会活動、部活動を活性化させ、目標に向かって努力する経験を積ませます。 ○ SCやSSWとの個別面談を計画的に行い、外部機関と連携しながら心のケアに努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3年間を見据えた進路計画に基づき、各学年に応じた進路指導を展開し、進路意識の高揚を図ります。 ○ 学校全体で個に応じた面接や進路相談を行い、進路希望の実現を支援します。 ○ 進路だよりを充実させるとともに、保護者との面談や保護者が参加できる進路説明会等を実施することにより、家庭との進路情報の共有化を図ります。 ○ 資格取得や検定試験を奨励し、積極的に支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者が学校に来る機会を増やすとともに、三者面談等を通して保護者と連携しながら生徒への指導を進めます。 ○ 学校ホームページや「携帯連絡網」による地域や保護者への情報発信を強化します。 ○ 体験入学や学校見学等を通し、中学生や地域に本校の特徴を理解してもらうよう努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒の学習意欲喚起や難易度に配慮した適切なレポートを作成するとともに、提出レポートには丁寧な添削指導を行います。 ○ スクーリングにおいては、個々に対応した、基礎学力の定着を図るための工夫をします。 ○ 試験問題については、生徒の努力が報われるような、適切な問題作成を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ リポート提出期限の厳守、スクーリングへの出席、定期試験の受験という「三本柱」に関わる指導を、あらゆる機会を捉えて実施します。 ○ HR時の指導や「萌世通信」「学年だより」「通信制専用メール」「緊急時一斉メール」等の活用及び個別相談や、希望に応じ三者面談等による保護者との連携を通し、学業継続に向けた激励や指導助言を行います。 ○ 「進路の手引き」の活用や、「進路説明会」「就職セミナー」等を実施し、生徒及び保護者の進路意識の高揚につなげ、学業継続と進路希望実現への意欲を喚起していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 体験的な諸活動への生徒の積極的な参加を促し、生徒間の交流促進と自己実現の意欲や社会性の育成に努めます。 ○ スクーリング時の受講マネー等についての指導を通して、規律遵守等規範意識の醸成に努めます。 ○ カウンセラー等による生徒・保護者の教育相談の場を設定し、悩みを解消したり、落ち着いた学校生活を送ることができるよう支援します。

